

科目区分	基礎分野	授業科目	社会学
講師名	高旗 浩志	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	3 年次 第 1 学期
授業概要 * 講師からのメッセージ	皆さんにとって馴染みのある学校教育や医療・福祉を題材に社会学の視点から分析し、講話します。日々のニュースに関心を持ち、社会の出来事を知るとともに、自分なりの考えを持つようにしましょう。		
<p>目的：社会的存在としての人間を理解するとともに、多様な社会のなかで幅広いものの見方ができる能力を養う。また、健康や生活に関する援助者としての基本的な姿勢を養う。</p> <p>目標：1. 日々の生活や社会の出来事に関心を持ち、日本や世界が抱えている健康問題、社会問題や教育問題を理解できる 2. 社会における看護という仕事の位置づけが理解できる</p>			
回	授 業 内 容		
1	「社会的事実」をとらえる		
2	教育の制度と社会を読み解く		
3	学校教育制度の歴史社会学		
4	近代社会と学校教育制度の成立		
5	近代学校教育制度の構造と機能		
6	教育と社会の学校化		
7	教育の機会均等の理念とその逆説		
8	学歴と「日本的進路指導」の社会学		
9	少子高齢化と福祉国家		
10	現代社会の貧困と格差		
11	社会のなかのジェンダー規範		
12	近代社会と「医療」の社会学		
13	ケアと感情労働の社会学		
14	地域のなかの医療と福祉		
15	試験レポート		
授業方法	講義・グループワーク		
評価方法	①第 15 講で行う試験レポート (70%) と、②出席状況とグループワークの取組状況 (30%) を総合的に判断して評価します。試験レポート (持ち込み可) では、本講義で取り上げたトピックをもとに各自で自由にテーマを設定し、あなた自身の考えを執筆して頂きます。講義で話した内容を転記するのではなく、この講義を通してあなた自身が考えたことを書き紡いでください。A4×両面 1 枚のレポート用紙です。 評価基準参照		
テキスト	特に指定しない。 参考図書：阪井俊文／濱野健／須藤廣編著 (2022) 『看護を学ぶ人のための社会学』明石書店		
備考			